リフォームダクトJD 性能試験報告書

2024年 10月 25日

因幡電機產業株式会社 技術本部

1. 耐候性試験

リフォームダクト JD 用塩化ビニル製試験片を促進耐候試験にかけ、時間の経過に伴う物性の変化状況を調べました。

(1) 試験項目

促進耐候試験を0~2000時間行い、200時間毎に下記の項目について測定する。

- ・引張り強さ
- ・曲げ最大応力

(2) 試験片

- ·引張り試験用:JIS K 6745 に準ずる。
- ・曲 げ試験用:JIS K 7203 に準ずる。

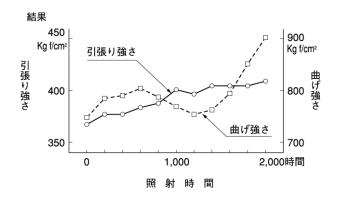
(3) 試験装置

- ・促進耐候試験機:サンシャインカーボンウェザーメーター 照射時間は JIS D 0205 に準ずる。
- ・強 度 試 験 機:いずれも、京都市工業試験場設備

(4) 結果

試験結果を以下に示す。

2000 時間で、割れ、クラック等の異常無し。



2. 耐熱給湯試験

樹脂管内の水温を 20°Cから 80°Cまで上げて 15 分流し続けた後、15°Cまで冷却し、コーナーパーツのカバーの外れの有無を確認する。

<試料>

コーナーパーツ	JK-13F	JCO-13F	JCI-13F	JK-20F	JCO-20F	JCI-20F	
ダクト	JD-13N			JD-20N			
パイプホルダー	JRH-13H			JRH-16H			
配管	樹脂管 13A(保温材 5mm)			樹脂管 16A(保温材 5mm)			

(1)試験条件

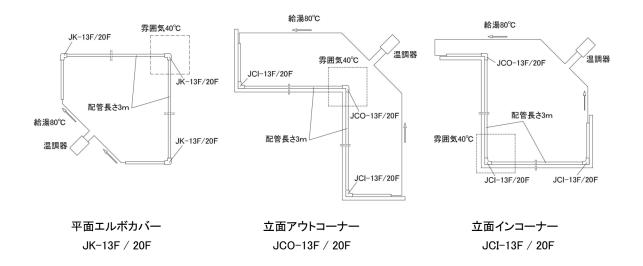
•外気温 :23℃•雰囲気温度 :40℃

·水温 :初期 $20^{\circ} C \rightarrow 80^{\circ} C (15 \, \bigcirc) \rightarrow 15^{\circ} C$

·直線配管距離 :3m

・パイプホルダー位置:JD ダクトの両端部(コーナーパーツ近傍30mm以内)及び、中間部はピッ

チ1m以内で設置。(3m配管に対して4個)



(2)試験結果

コーナーパーツ	JK-13F	JCO-13F	JCI-13F	JK-20F	JCO-20F	JCI-20F
カバー外れ	無し	無し	無し	無し	無し	無し

水温80℃において、コーナーパーツのカバーの外れが無い事を確認した。

※上記は自社試験データです。実施工での性能を保証するものではありません。

以上